

2018年9月3日
東海旅客鉄道株式会社

米国テキサス州における新たな子会社の設立について

米国テキサス州における高速鉄道プロジェクト（ダラス～ヒューストン間約 385 キロ）は、東海道新幹線型高速鉄道システムの導入を目指し、事業開発主体である Texas Central Partners 社（略称：TCP 社）が開発活動を推進しています。このプロジェクトにおけるコアシステムの供給を、今後結成される日本側企業連合が請け負うことを前提とした各種協議が、現在日本において進められております。

このたび当社は、プロジェクトの受注を目指す日本側企業と共に TCP 社との協議を今後米国において進め、プロジェクト成立の折には日本側企業連合の一員となる現地子会社^{*1}を設立しましたので、以下のとおりお知らせします。

1. 会社名称：High-Speed-Railway Integration Corporation
（略称 HInC=エイチインク）
2. 設立日：2018年8月29日
3. 資本金：100万米国ドル（当社100%出資）
4. 所在地：米国テキサス州ダラス市
5. 代表者：取締役社長 日笠伸治
（現 東海旅客鉄道株式会社 総合技術本部技術企画部
海外高速鉄道プロジェクトC&C事業室 担当部長）
6. 事業内容：米国において、日本側企業と共にプロジェクトのコアシステム供給の受注に向けた TCP 社との協議等、準備活動を行う。
また、日本側企業連合による受注が決定した際には、その一員として主に各個別システムのインテグレーション・走行試験・要員養成の業務を担当する。

¹ 2016年5月17日に当社が設立した現地子会社 High-Speed-Railway Technology Consulting Corporation（略称：HTeC）は、コアシステム発注者である TCP 側への技術支援を行う立場であることから、これとは別に新たな現地子会社を設立するものです。